

平成18年12月

見附台周辺地区の整備 土地利用基本構想を策定

議員 見附台周辺地区は平塚駅周辺の活性化の拠点の一つである。この地区の整備について、平成十八年十一月に「見附台周辺地区まちづくり委員会」から提案があったが、その内容を聞きたい。

議員 見附台周辺地区は、対象地区の法令上の制限や上位計画・関連計画等との整合を考慮した上で、土地利用の基本理念を「平塚駅に至近の中心市街地という特性を最大限に活かし、市内外から多くの人が集まる複合交流拠点」とした。その基本理念の実現を図るための具体的な基本方針として「賑わい・集客」「芸術・文化」「市民サービス」「地域コミュニティ」など六つの視点から設定されたものとなっている。

議員 提案を受けた後の市の対応を聞きたい。

都市整備部長 見附台周辺地区まちづくり委員会「見附台周辺地区土地利用基本構想」を策定した。今後のスケジュールを聞きたい。

議員 整備に当たっての今後のスケジュールを聞きたい。

都市整備部長 当初は、十七年度に基本構想、十八年度に基本計画、十九年度に基本設計と都市計画決定の変更を行い、二十一年度から工事着手を予定していた。しかし基本計画の策定が十九年度末になることや、都市公園の都市計画決定の変更手続き等を勘案すると、事業の遅れは避けられないと考える。

議員 事業の財源はどのように考えているのか。

都市整備部長 財源については、今後策定する基本計画で検討する。段階的な整備手法や民間活力の導入の可能性も含めた事業手法などの研究・検討を進めるとともに、他の事業の推移にも注視しながら検討していきたい。



見附台体育館の跡地

議員 整備に当たっての今後のスケジュールを聞きたい。

都市整備部長 当初は、十七年度に基本構想、十八年度に基本計画、十九年度に基本設計と都市計画決定の変更を行い、二十一年度から工事着手を予定していた。しかし基本計画の策定が十九年度末になることや、都市公園の都市計画決定の変更手続き等を勘案すると、事業の遅れは避けられないと考える。

議員 事業の財源はどのように考えているのか。

都市整備部長 財源については、今後策定する基本計画で検討する。段階的な整備手法や民間活力の導入の可能性も含めた事業手法などの研究・検討を進めるとともに、他の事業の推移にも注視しながら検討していきたい。

議員 平塚駅西口地区は見附台周辺地区と同様に本市の中心市街地の拠点であるが、再開発事業が長期化している理由を伺いたい。

議員 本市に次いで多くの面積の土地を保有するJR東日本は、ライナーホームの設置を前提とした再開発事業に協力するという立場に変わりはない。しかし、投資対象としては西口地区の優先度を低く見ており、再開発事業への参画に消極的である。また、低迷する経済情勢を受けてテナントの出店動向が鈍化しており、民間の投資も期待しにくい状況にある。このため、再開発事業の計画も縮小の繰り返しを余儀なくされ、事業が進捗せず、長期化の要因となっている。

平塚駅西口地区の再開発

事業長期化の理由は

議員 再開発事業が長期化している理由を伺いたい。

議員 本市に次いで多くの面積の土地を保有するJR東日本は、ライナーホームの設置を前提とした再開発事業に協力するという立場に変わりはない。しかし、投資対象としては西口地区の優先度を低く見ており、再開発事業への参画に消極的である。また、低迷する経済情勢を受けてテナントの出店動向が鈍化しており、民間の投資も期待しにくい状況にある。このため、再開発事業の計画も縮小の繰り返しを余儀なくされ、事業が進捗せず、長期化の要因となっている。

議員 再開発事業が長期化している理由を伺いたい。

議員 本市に次いで多くの面積の土地を保有するJR東日本は、ライナーホームの設置を前提とした再開発事業に協力するという立場に変わりはない。しかし、投資対象としては西口地区の優先度を低く見ており、再開発事業への参画に消極的である。また、低迷する経済情勢を受けてテナントの出店動向が鈍化しており、民間の投資も期待しにくい状況にある。このため、再開発事業の計画も縮小の繰り返しを余儀なくされ、事業が進捗せず、長期化の要因となっている。

真田地区と真田・北金目地区 特定土地区画整理 進捗状況と完成時の課題聞く

議員 真田地区および真田・北金目地区の西区画整理事業の進捗状況を伺いたい。

都市整備部長 真田特定土地区画整理事業の十八年度末の進捗率は、造成工事が約八割、区画道路の整備は七割強であり、二十一年度早期の工事完成を目指している。また、真田・北金目特定土地区画整理事業の進捗率は、道路工事を含む造成工事が約三割、建物移転が五割強となっている。今後は

議員 真田地区および真田・北金目地区の西区画整理事業の進捗状況を伺いたい。

都市整備部長 真田特定土地区画整理事業の十八年度末の進捗率は、造成工事が約八割、区画道路の整備は七割強であり、二十一年度早期の工事完成を目指している。また、真田・北金目特定土地区画整理事業の進捗率は、道路工事を含む造成工事が約三割、建物移転が五割強となっている。今後は

議員 これらの事業の完成時にはどのような課題が残ると考えているのか。

都市整備部長 真田地区は二十一年度の事業施行期間までに工事完成させ、その後には換地処分、清算金処理をし組合を解散するため特段の問題はない。真田・北金目地区は工事の完成を二十二年

度としており、五年の清算期間を含む二十七年を事業施行期間としている。施行者は二十二年までの間で、保留地等を除く一般地権者の土地についての工事を完成させ、使用収益を開始することを確認している。したがって、施行者関連の宅地整備工事がどの程度残るか課題であり、工事全体の完成に向けて施行者と協議を進め、事業施行期間への影響がないよう取り組みたいと考える。

議員 相模川河川敷はスポーツ等で利用されているが、水辺景観の保全の観点から、クリーンリバー推進事業をどのように進めていくのか伺いたい。

都市整備部長 河川管理は市民の生命と財産を守る度としており、五年の清算期間を含む二十七年を事業施行期間としている。施行者は二十二年までの間で、保留地等を除く一般地権者の土地についての工事を完成させ、使用収益を開始することを確認している。したがって、施行者関連の宅地整備工事がどの程度残るか課題であり、工事全体の完成に向けて施行者と協議を進め、事業施行期間への影響がないよう取り組みたいと考える。

相模川河川敷の有効活用 環境学習や遊歩道などで展開

議員 相模川河川敷はスポーツ等で利用されているが、水辺景観の保全の観点から、クリーンリバー推進事業をどのように進めていくのか伺いたい。

都市整備部長 河川管理は市民の生命と財産を守る度としており、五年の清算期間を含む二十七年を事業施行期間としている。施行者は二十二年までの間で、保留地等を除く一般地権者の土地についての工事を完成させ、使用収益を開始することを確認している。したがって、施行者関連の宅地整備工事がどの程度残るか課題であり、工事全体の完成に向けて施行者と協議を進め、事業施行期間への影響がないよう取り組みたいと考える。

議員 相模川河川敷はスポーツ等で利用されているが、水辺景観の保全の観点から、クリーンリバー推進事業をどのように進めていくのか伺いたい。

都市整備部長 河川管理は市民の生命と財産を守る度としており、五年の清算期間を含む二十七年を事業施行期間としている。施行者は二十二年までの間で、保留地等を除く一般地権者の土地についての工事を完成させ、使用収益を開始することを確認している。したがって、施行者関連の宅地整備工事がどの程度残るか課題であり、工事全体の完成に向けて施行者と協議を進め、事業施行期間への影響がないよう取り組みたいと考える。

議員 環境問題や河川整備に理解を深めるための啓発活動を実施している。さらに「馬入水辺の楽校の会」では、清掃作業や環境学習も実施している。

議員 水辺の活用と環境

議員 環境問題や河川整備に理解を深めるための啓発活動を実施している。さらに「馬入水辺の楽校の会」では、清掃作業や環境学習も実施している。

議員 水辺の活用と環境



「水辺の楽校」で生き物調べ

土地利用の「線引き」見直し 本市の将来展望ただす

議員 都市計画区域の整備、開発、および保全の方針を都市計画に定め、市街化区域と市街化調整区域とを区分する「線引き制度」が見直し時期を迎え、県からこの制度に関する基本的基準が通知された。その内容について伺いたい。

都市政策部長 通知は県の都市計画の方向性を示したもので、市街化調整区域から市街化区域への

議員 都市計画区域の整備、開発、および保全の方針を都市計画に定め、市街化区域と市街化調整区域とを区分する「線引き制度」が見直し時期を迎え、県からこの制度に関する基本的基準が通知された。その内容について伺いたい。

都市政策部長 通知は県の都市計画の方向性を示したもので、市街化調整区域から市街化区域への

議員 都市計画区域の整備、開発、および保全の方針を都市計画に定め、市街化区域と市街化調整区域とを区分する「線引き制度」が見直し時期を迎え、県からこの制度に関する基本的基準が通知された。その内容について伺いたい。

都市政策部長 通知は県の都市計画の方向性を示したもので、市街化調整区域から市街化区域への

議員 都市計画区域の整備、開発、および保全の方針を都市計画に定め、市街化区域と市街化調整区域とを区分する「線引き制度」が見直し時期を迎え、県からこの制度に関する基本的基準が通知された。その内容について伺いたい。

都市政策部長 通知は県の都市計画の方向性を示したもので、市街化調整区域から市街化区域への